

株式会社サクラボ



住所：宮城県仙台市青葉区上杉1-8-19 副都心ビル上杉百番館2F
 TEL：022-713-6788
 E-mail：info@sakurabo.co.jp
 URL：https://www.sakurabo.co.jp/
 資本金：9500千円 / 従業員数：34名（仙台北社10名）
 事業内容：■ネットビジネス支援事業 ■人材事業
 ■メディア事業 ■その他、商売繁盛全般



取組みの概要

- ・新型コロナウイルス感染防止対策として、従業員同士の密を避ける為及びワークバランス・ライフバランスの実現のため、テレワークの導入を実験的に実施する事で問題点の洗い出し・解消を行い、テレワークの拡大を図る。又、自宅でも会社にいるパフォーマンスを上げる為にテレワーク実施者用のノートPCを購入する。
- ・会社のスキルアップ、社員のスキルアップを図る為、e-ラーニングによるオンライン研修を3年間の計画を立てて実施する。

テレワーク導入状況

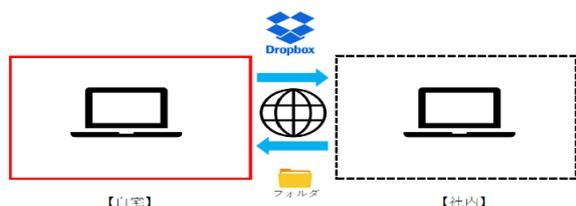
- ・**テレワーク実施人数** ①R3.2月 現在 実施人数 3名（仙台北社の約3割） ②最大実施人数（R2.7月～） 3名（仙台北社の約3割）
 ③新型コロナウイルス感染症前の実施人数 0名
- ・**導入部署（最大導入時）**：Webマーケティング事業部
- ・**システム方式** リモートデスクトップ方式 仮想デスクトップ方式 クラウド型アプリ方式 安全ファイル持出方式
ファイル持出方式（ネットドライブやVPN経由持出） その他（ ）
 ※参考資料（一社）日本テレワーク協会「テレワーク関連ツール一覧第5版」 [\(PDFファイル：1.40 MB\)](#)

テレワーク導入時の課題と解決方法

- ・テレワーク実施時のPC等機材不足 → 必要なスペックのPC機材等を新たに購入。
- ・テレワーク実施するにあたり、情報セキュリティ・情報漏洩について → 社内時とテレワーク時の閲覧範囲を定めた。
- ・社内コミュニケーション不足 → Web会議システムを導入により、社員間のコミュニケーションを図れる様実施。

活用した機器・ツール・ソフト等

- ・ノートPC3台（うち3台新規購入）
- ・Whereby（Web会議システム）
- ・Chatwork（チャットツール）



実施した効果及び課題

○テレワーク

【効果】

- ・拘束時間の配分を自身で決める事が出来た。
- ・通勤による新型コロナウイルスへの防止が図れた。
- ・新型コロナウイルスによる家族へのストレス軽減された。
- ・自身の時間が増え、新たな勉強をする事が出来た。

【課題（解決方法）】

- ・各事業部の現在時点及び見通し報告管理が問題点である。
 → Web会議システムを導入し、週1回各事業部メンバーと打合せを実施する事により、明確に行う業務の見える化を実施。
- ・時と場合による社員間の相談が難しい。
- ・それぞれ勤怠管理が難しい。
 → テレワーク実施時には業務リストを始業時に報告。それぞれの現状把握が出来る他、相談出来る環境作りを実施。又、休憩報告・終業報告の徹底を実施。

○オンライン研修

【効果】

- ・場所や時間を選ばず受講出来る。
- ・自身のスキルアップに繋がる物だけが選択出来る。

【課題】

- ・個人になると解釈が難しい時がある。
- ・自由な時間に受講出来る反面、途中で集中力が切れてしまう場面がある。

経営者のコメント

【テレワークを始める前の考えなど】

新型コロナウイルスにより、社員への感染リスクを考え導入を考えたが、社員間のコミュニケーション不足による生産性の低下を考えていた。

【テレワーク実施後の感想など】

テレワークを実施するにあたり、社員間の業務の効率化・生産性の向上を考えて行動する効果が見えた。コミュニケーション不足が懸念される中、様々な方法で解消される事が見出せた。テレワークの継続性を含めフレックスタイム制を今後検討する余地がある。

【テレワークを導入する際のコツ、ポイント等】

- ・社員間のコミュニケーション問題
- ・会社に出勤しないと出来ない業務の明確化及び問題提起

社員のコメント

- ・コロナ禍による人との接触頻度を極力下げる事が出来、ストレス軽減が図れ非常に助かった。
- ・通勤時間の軽減、時間効率、生産性の向上等を自身で考える事が出来るようになった。
- ・オンライン研修は時間・場所を選ばず学べる事に有意義な時間を作る事が出来た。